

大阪城

2022
7/14
(木)
14277
53

全港湾
西成分會

227
6647-
4947

昨日は公園のあたりを巡るとセミがうるさく
ほど鳴いてきた。人畜社会では梅雨はとくに
あなつてゐるが、セミの自然は世界の判断では
今も鳴く時で、このあとは一生をしめくくり消えて
いく性質なのだ(笑)。

季節即ち一年の半分を終え、選挙も先日
終わった。48%、ほぼ半分の人は選挙には行か
なかったようだ。民主主義だ、なんだとか言ってるも
ほぼ日本人の2人に1人は、選挙率にそれほど
思い入れはないという現実だと思える。数字が
残っている。夏・秋・冬と、今年後半。政治は
動き出すようだ。経済や社会は、量子のように
目には見えない現実や分野もくまなく日々
変化の中で動いている。経済は不景気、
物価高、インフレの嵐が年末にかけて籠もってきて
う。世界のウクライナ戦争もかんだ人には終りそう
はない。EU・ヨーロッパも混乱はじめた。ロシアから
石油・石油・天然ガスも制裁で買わないノというた
かと思えば、ロシアがガスを止めるノというとい
冬に向けて生活がなりたたんから止めるのは、ケシ
カラランノというクロイナも含めてい出して、混乱が
始まっている。光熱費、食糧費を向として日本にも来そう
である。

真夏の白昼夢？安倍晋三暗殺

テレビや公衆の面前で銃で射殺されると言う「シヨッキンク」な「暗殺事件」。「よほど大きな政治的背景があるにちがいない」と思われて当然のことなのだが、統一教会に家族と自分の人生を台無しにされた犯人の思いこみの私怨で、とばっちりをうけて命を落としたかわいそうな安倍さんみたいなワイドショーネタで消化されていくようですが、そんななんいんだらうか？

日本の現代史の大きな節目で安倍晋三と言う政治家が暗殺される意味とストーリー。これからの調査で掘り起こしてくれるジャーナリストが現れてほしい。

オミクロン株の派生型の「BA.5」

政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会の尾身茂会長は11日、最近の感染状況について「基本的な感染対策で乗り越えることは可能」として、「人々の行

動制限は今の段階では必要ない」と指摘した。感染拡大傾向が続いていることに対しては「新たな波が今起きていることは間違いない」とも述べ、**感染**

の「第7波」に入っているとの認識

を示した。首相官邸で岸田文雄首相と面会后、記者団の質問に答えた。毎日新聞 2022/7/11

国民はどうしたらいいのかわからん説明ですね。